

1. 日米株式と円/ドルの推移



(注)チャートは過去1年

	単位	2017/12/29	2018/10/31	2018/11/16	過去3年高値		過去3年安値	
		(前年末)	(前月末)	(前週末)	水準	日付	水準	日付
日経平均	円	22,764.94	21,920.46	21,680.34	24,448.07	2018/10/2	14,864.01	2016/6/24
NYダウ	ドル	24,719.22	25,115.76	25,413.22	26,951.81	2018/10/3	15,450.56	2016/1/20
円/ドル	円	112.69	112.94	112.83	123.76	2015/11/18	99.02	2016/6/24

過去3年高値・安値はザラ場ベース / 当社が信頼できると判断した情報に基づき作成

2. 日本株市場 先週の振り返り

～米ハイテク企業の業績懸念や中国の景気減速懸念を背景に、3週ぶりの下落～

先週の日本株市場は、週間ベースで日経平均が▲569.91円(▲2.56%)、TOPIXが▲43.68ポイント(▲2.61%)となり、米ハイテク企業の業績懸念や中国の景気減速懸念などから3週ぶりの下落となりました。業種別(東証33業種)で見ると、空運業、電気・ガス業など4業種が上昇する一方、石油・石炭製品、その他製品、パルプ・紙、証券・商品先物取引など29業種が下落しました。

週明けの12日は、中国上海株市場の下げ止まりを受け中国関連銘柄中心に小幅反発して始まりましたが、翌13日は前日の米国株市場で新商品の販売不振が伝わったアップルなどハイテク企業が軒並み下落したことを受け、大幅下落となりました。14日は、前日の大幅下落の反動から押し目買いが優勢となり、小幅に上昇しましたが、15日は前日の米国株市場の下落を受け、軟調な展開となりました。また、週末16日は米半導体大手エヌビディアなどの慎重な業績見通しを背景に半導体関連銘柄中心に売りが広がったことから、日経平均は21,680.34円と約2週間ぶりの安値水準で終了しました。

3. 今週の主な予定

日程	曜日	国・地域	項目	前回
11月19日	Mon	日本	貿易収支	10月 1396億円
11月20日	Tue	日本	20年利付国債入札	
		米国	住宅着工件数	10月 1201千件
11月21日	Wed	日本	全産業活動指数(前月比)	9月 0.5%
		米国	耐久財受注(前月比)	10月 0.7%
			景気先行指標総合指数	10月 0.5%
11月22日	Thu	日本	流動性供給入札 CPI(全国消費者物価指数)(除生鮮/前年比)	10月 1.0%

※ 当社が信頼できると判断した情報に基づき作成

決算発表予定 他	
日本	決算発表 : 11/19 MS&ADインシュアランスグループホールディングス、東京海上ホールディングス、SOMPOホールディングス、11/22 日本生命保険、明治安田生命保険、住友生命保険、富国生命保険、朝日生命保険
海外	決算発表 : 11/19 JD.com 11/20 アナログ・デバイス、ベストバイ、ギャップ

4. 日本株市場 今週の見通し

～米中貿易問題への警戒感が和らぐ中、下値を切り上げる展開～

今週の日本株市場は、日米の主要企業の決算発表が一巡したことを受けて、市場参加者の関心が企業業績から再び政治問題へ移る中、2019年予算案を巡るイタリアと欧州委員会との対立やブレグジットを巡るイギリス政府の混迷などへの警戒感が残るものの、先週末、中国が米国に貿易問題で対処する予定の項目を挙げたリストを送付し、貿易問題で譲歩する姿勢を示したことはポジティブサプライズとみています。また、①これまで大幅に売り越してきた海外投資家がポジション調整のため買戻しに動くこと、②シカゴIMM通貨先物ポジションで再び円ショートポジションが拡大していること、③米国株式や原油価格の下落等を背景とした12月FOMC(米連邦公開市場委員会)の利上げ観測後退が足元の円高ドル安圧力となっているが、今月に入り市場予想を上回る米国経済指標の発表が相次いでいることやコアCPIが2%を上回る水準で推移していることなどから、12月の利上げは行われるとみていること、④企業業績において、米国経済が底堅く推移する中、米中貿易問題への懸念が後退していけば、先行きに対する警戒感が後退し、バリュエーション面での割安感が評価されるとみていることなどから、下値を切り上げる展開を予想します。

その他の注目材料として、日本では決算発表に加え22日のCPI、米国では20日の住宅着工件数、21日の耐久財受注や景気先行指標総合指数などが挙げられます。



朝日ライフ アセットマネジメント株式会社
Asahi Life Asset Management Co.,Ltd.

金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第301号
加入協会 : 一般社団法人投資信託協会 / 一般社団法人日本投資顧問業協会

URL : <http://www.alamco.co.jp>